

■「自転車通行環境懇談会」

近年、自転車の事故は増加傾向にあり、特に歩行者と自転車の交通事故は、最近の10年間で約4.5倍に増加しています。そこで、自転車・歩行者が安全に安心して通行できる環境に見直していくため、平成20年1月17日に今後の自転車通行環境整備の模範となるモデル地区として、警察庁と国土交通省により、和歌山県内の2地区（和歌山市駅前・吹上砂山地区）が指定されました。

これを受け、和歌山県、和歌山市、和歌山県警察本部、和歌山河川国道事務所で、学識経験者を含めた「和歌山県自転車通行環境懇談会」を設置し、モデル地区における自転車通行環境の整備方針を検討するため、第1回懇談会を平成21年8月4日に開催しました。

8月には、沿道自治会、近隣の中学・高校等にご協力いただき、自転車通行環境に関するアンケート調査を実施しました。

第2回懇談会（平成21年11月9日）では、アンケート調査結果を踏まえ、ヒヤリハットマップ、自転車通行環境モデル地区における歩行者と自転車の分離試行案、自転車通行空間ネットワーク計画等の検討がなされました。

また、歩行者と自転車の分離を試みる社会実験を実施し、結果をとりまとめ、第3回懇談会（平成22年3月）でモデル地区の整備方針を策定しました。

○委員名簿

委員	氏名	所属
座長	畠山 貴晃	和歌山市 副市長
委員	辻本 勝久	和歌山大学経済学部市場環境学科 准教授
委員	吉田 長裕	大阪市立大学大学院工学研究科 講師
委員	尾花 正啓	和歌山県県土整備部 道路局長
委員	中村 富佐夫	和歌山県警察本部交通部 参事官
委員	福岡 彰三	国土交通省近畿地方整備局道路部 道路情報管理官
委員	島村 喜一	国土交通省和歌山河川国道事務所 事務所長

■ 和歌山県自転車通行環境懇談会の流れ

平成21年8月4日 第1回和歌山県自転車通行環境懇談会



- 和歌山自転車通行環境懇談会の設立
- モデル地区の整備に向けた検討方針

平成21年8月 自転車通行環境に関するアンケート調査実施



- アンケート結果の分析・課題の整理
- ヒヤリハットマップの作成



平成21年11月9日 第2回和歌山県自転車通行環境懇談会



- 対策実施試行案の検討
- 自転車通行空間ネットワーク計画の検討

平成22年1月 自転車ヒヤリハットマップの公表
自転車通行環境に関する社会実験の実施



平成22年1月 社会実験に関するアンケート調査実施



平成22年3月23日 第3回和歌山県自転車通行環境懇談会

- 対策実施試行案の評価
- モデル地区の整備方針策定